採草地への 4t/10a 以上の堆肥施用は牧草中のミネラルバランスを崩す

4t/10a以上の堆肥を採草地に施用すると、堆肥からの K₂0 が過剰となるため、堆肥を施用 した翌年の1番草または2番草までの K₂0 吸収量が多くなり、牧草中のミネラルバランスが 崩れる。

農業研究センター草地畜産研究所(担当者:堺 久弥)

研究のねらい

化成肥料価格の高騰等により、代替肥料として堆肥の利用が推進されている。しかし、堆 肥の大量施用は、牧草中のミネラルバランスを崩し家畜にグラステタニー等の疾病を発生さ せる危険性がある。そこで、堆肥の大量施用が牧草へ及ぼす影響を明らかにする。

研究の成果

- 1. 阿蘇北外輪山地域において定期的に苦土石灰等の土壌改良資材を施用した採草地では、 堆肥施用前における土壌の状態は、MgO含量およびCaO含量が概ね土壌診断基準値以上で あり、K₂0含量は下限値よりも低く、不足している(表1)。
- 2. 堆肥施用前の土壌については、Mg/K 当量比が上限値より著しく高く、Ca/Mg 当量比は概 ね基準値程度であるため、 K_0 0 含量よりもMg02 含量およびCa02 含量が相対的に多い(表 1)。
- 3.4t/10a以上の堆肥を施用すると、堆肥を施用した翌年の1番草もしくは2番草までに、 堆肥からの過剰な K_2O が吸収されるため、牧草中のミネラルバランスが崩れ、K/(Ca+Mg)当量比が、家畜に神経症状を引き起こすグラステタニーの危険性がある2.2を超える(表 2)。

普及上の留意点

- 1. 牧草中のミネラルバランスを崩さないためには、土壌分析の結果をもとに堆肥および土 **壌改良資材の施用量を決定する必要がある。**
- 2. 本試験における 2009 年度に施用した堆肥および化成肥料由来の成分量を図1に、施用 した堆肥の化学組成を表3に示した。

表1 試験開始前の土壌成分

27.1	IL (10)// [) [] A T T A	ルベノリ										
	年度	試験区	層位	рН	CEC	交換	生塩基	${\rm mg}/100{\rm g}$	塩基飽和度	Ca/Mg	${ m Mg/K}$	EC
			cm	H_2O	meq/100g	Ca0	Mg0	K_2O	%	当量比	当量比	${\rm ms/cm}$
	2008年12月 (試験開始前)	2t/10a	0~10	5. 7	50.2	309	50	15	27.5	4.4	7. 9	0.1
			10~20	5.6	50.8	185	32	7	16.4	4.2	10.9	0.1
		4t/10a	$0 \sim 10$	6.2	53.0	699	101	13	57.0	5.0	18.4	0.1
			10~20	5.9	52.8	443	70	8	36. 7	4.6	19.8	0.1
		8t/10a	0~10	5.9	46. 1	383	69	13	37.6	4.0	12.3	0.1
			10~20	5.5	45. 7	149	32	8	15.4	3.4	9.3	0.1
		0/10a	0~10	6. 1	51.1	588	93	13	50.6	4.5	16.8	0.1
			10~20	5.6	48.6	332	46	7	29.4	5.2	16.2	0.1

熊本県土づくり・減農薬運動推進本部発行の土壌診断ノートよる阿蘇地域の土壌基準は、CaO: 252~ 336mg/100g、MgO: $30\sim40$ mg/100g、 K_2 O: $71\sim94$ mg/100g、Ca/Mg当量比: $5\sim8$ 、Mg/K当量比: $1\sim2$

表2 200	9年度 牧	で草のミネラ	ラル成分		乾物%
刈取り期] 試験区	${\rm K_2O}$	Ca0	MgO	K/(Ca+Mg) 当量比
	2t/10a	2.70	0.33	0.45	1.68
1番草	4t/10a	3. 22	0.32	0.39	2. 22
1街早	8t/10a	3.95	0.22	0.45	2.77
	0/10a	2.05	0.58	0.60	0.86
	2t/10a	2. 23	0.43	0.52	1. 15
2番草	4t/10a	3.04	0.33	0.38	2. 10
2番早	8t/10a	3.50	0.28	0.41	2.46
	0/10a	2.66	0.46	0.48	1.41
	2t/10a	1.64	0.59	0.74	0.61
3番草	4t/10a	2.68	0.48	0.64	1. 17
の街早	8t/10a	3. 36	0.39	0.68	1.50
	0/10a	3.61	0.53	0.66	1.50

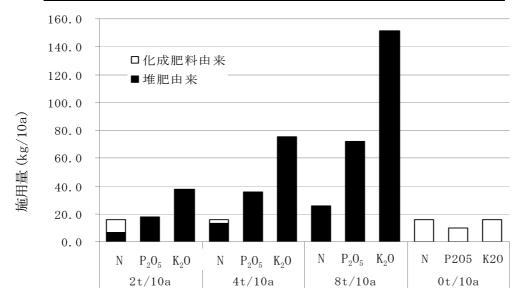


図1 堆肥および化成肥料由来の成分量

表3 施用した堆肥の化学組成

	水分	T-N	$P_{2}O_{5}$	K_2O	Ca0	MgO	C/N
現物(%)	47.80	1.08	1.50	2.10	1.20	0.60	20.00
乾物(%)		2.06	2.90	4.10	2.30	1.20	

施用した堆肥は、牛糞とオガクズ混合の完熟堆肥である。 2008年12月に堆肥を採草地に表面散布した。